

瀬戸内市地域自立支援協議会  
令和3年度 第2回 こども部会 会議録

日時：令和3年10月20日(水)13時30分～15時  
場所：瀬戸内市立中央公民館 1F 研修室・2F 和室

開会挨拶：部会長、議事進行：事務局

議題 ～令和3年度 地域課題へのアイデア～

●第1回こども部会の報告、課題共有

- ① 教育と福祉(医療)のスムーズな連携についての課題
  - ② 課題や不安の高い保護者支援の必要性和高いニーズへの課題
- 上記2つの大枠のテーマに整理をした。

1.【協議内容】(グループワーク:地域課題に対するアイデア)

・グループA

テーマ『特性のある児童に対する教育、福祉のスムーズな連携に向けて』

ファシリテータ:トータルサポートセンター・記録:事務局

・グループB

テーマ『ニーズの高い保護者支援の現状と取組みに向けて』

ファシリテータ:事務局・記録:事務局

2.【協議内容報告】(アイデアの共有と今後への見通し)

・グループA

テーマ『特性のある児童に対する教育、福祉のスムーズな連携に向けて』

★課題と見通し:

- ・学校、福祉、保護者での情報の共有や連携。日々の共有やお互いの共有を密にすることが必要。
- ・医療との連携も必要なケースが増えてきた。

★アイデアの共有:

- ・福祉の支援者向けに勉強会開催の検討。
- ・学校で作成している個別支援計画を、家族の同意を得て支援者間で共有。
- ・共有支援シートの活用(文章での引継ぎ、記録を残す)。

・グループB

テーマ『ニーズの高い保護者支援の現状と取組みに向けて』

★課題と見通し:

- ・どこに相談したらよいか分からない、どこに繋がたらよいか分からない。
- ・診断を受けたいが、予約が取れない。

★アイデアの共有:

- ・専門機関への相談は敷居が高いため、民生委員、近所の人、経験者等への相談が出来る地域づくりが必要。
- ・若い世代はデジタルでの情報交換が主となっているため、今後はデジタルを活用した情報発信の検討。

3.【報告事項】

○あかいわ福祉就職フェアについて告知(備前県民局より)

閉会挨拶:副部会長